

あくとあ

同窓会報第12号

編集・発行 神戸市東灘区向洋町中4-4
六甲アイランド高等学校内
六甲アイランド高等学校同窓会(六愛会)
TEL・FAX (078)858-4083
株式会社 廣済堂
印刷所 小山 素洞
題 題



ご挨拶
同窓会長 高野 文男
湊川10回生(S33卒)

同窓生の皆様には日々ご健勝にて、多方面でご活躍の事と推察いたします。

日頃は同窓会活動にご理解とご協力を頂き有難うございます。2月20日にうれしいニュースが飛び込んで参りました。新聞報道で存知の事と思いますが、赤塚山高30回生(H11卒)の和田淳監督(31歳)が、62回ベルリン国際映画祭短編部門アニメ「グレート

ラビット」で銀熊賞を受賞したというニュースです。本校で最後の赤塚山高30回生として一年

通学。機会があれば和田監督作品を拝見したいと思っております。

前回会報で彫刻家の新谷英子さんをご紹介しましたが23年度兵庫県文化賞を受賞されました。本校正面玄関前に御本人の作品「潮騒」という像が建っております。本校にお越しの時は目にとめておいて下さい。御兩人共おめでとございます。

本校も14年の歴史を重ね、音楽



ご挨拶
校長 菱田 浩

六愛会の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素より、本校教育に対しご理解とご支援をいただいておりますことに深く感謝申し上げます。

昨年、摩耶高校2回生の國井英和様より、蝶々をデザインしたデジタルアート「幸せの乱舞」を本校に寄贈していただきました。現在、東京でデザイン事務所の代表として活躍で、国画会版画部会

員、日本デジタルアート協会創設会員、サロンブラン美術協会委員を歴任されておられます。寄贈いただいた作品は、B1サイズの大作で、見る人の心を明るくし、幸せを感じさせるもので、校長室に展示しております。ご希望の方は、是非お立ち寄りください。また、今年の2月にはベルリン国際映画祭短編部門で、和田淳さんが「銀熊賞」を受賞されました。監督は、赤塚山高30回生の出身で、この六甲アイランドの地で1年間、高校生活を過ごされていきます。現在は、ロンドンに在住さ

部門、美術部門、演劇部、書道部、体育部門とそれぞれに沢山の賞を頂いて頑張っております。より深く知って頂きたいと、毎年の定期演奏会や体育祭に足を運んで頂いて、皆で応援しようではありませんか。下段にご案内してありますが、8月25日(土)の総会には、是非大勢の同窓生のご出席をお待ちしております。今後とも、学校行事、同窓会行事には皆様のお力添えを頂きますよう、よろしくお願い申し上げます。



れ、そこを拠点として活躍されていきます。

このように、卒業生の大先輩から若い人達が、さまざまな分野で活躍されていることをうれしく思います。六アイ生もいずれは社会の中心となって活躍してくれることでしょう。そのためにも、生徒一人ひとりの個性を大切にしつつ、生徒、保護者の皆様の期待に応えられる学校作りに関心を持っていただいております。



平成24年度 六甲アイランド高校同窓会(六愛会) 総会とパーティーのご案内

楽しい催しを企画しております。皆さん是非お誘いの上多数ご出席下さい。六アイ高卒の若い皆さん、クラブの仲間等に呼びかけ出席し、パーティーを盛り上げて下さい。お世話になりました先生方のご参加もお待ちしております。このお知らせでご案内状にかえさせていただきます。

日時 | 平成24年8月25日(土) 午後6時開会(5時より受付)
場所 | 神戸東急イン (JR三ノ宮駅南) TEL (078)291-0109
会費 | ¥3,000 (但し、六アイ9期・10期・11期・12期は¥1,000)



※総会は毎年8月の第4土曜日に開催致します

同窓会 入会式

平成24年2月27日 (月)

卒業式前日、本校アリーナで同窓会入会式が行われました。

同窓会からは、14名が出席し、12期生351名(男子149名・女子202名)を受け入れました。新しいメンバー達が同窓会発展のために、力を発揮してくれることを期待して、皆で歓迎の拍手を送りました。終了後は、男女クラス代表18名が同窓会室に来てくれ、記念写真をとりました。

六アイ 5期生 (H17卒) 武藤 要

出席者 (右より)



撮影 西中博子 (広報)

- 大塚廣子
- 武藤 要
- 蓮池国男
- 竹田峰子
- 吉田光子
- 安武暎子
- 津村登志子
- 久保田峰子
- 大慈善雄
- 細見政雄
- 長野紀子
- 中山浩和
- 高野文男

六アイで得た宝物

六アイ 12期生 (H24卒)

野村 隆之 (同窓会理事)

新生活が始まり、一か月が過ぎました。私が通っている大学は週に一度の体育の授業が六甲アイランドであり、送迎バスからながめる六アイの景色を見るたび、

「六アイで過ごした3年間は最高だった。」と思っています。私たち12期生は、学校行事、日々の生活や先生方とのふれあいで沢山の宝物を得ました。なかでも、3年次の体育祭は、皆が一つになって、演技、競技に取り組み、悲願の六アイ初3年次総合優勝を果たし、12期生の集大成の場となりました。一生語り尽くされる思い出となりました。

先ほど述べたように、私は大学に通っていませんが、日々充実した生活を送っています。サークル活動や、バイトに励んでいます。もちろん勉強もです。私は経済学部ですが、経済の専門科目とともに教職課程も、受講しています。六アイで出会った先生方が素晴らしい方々ばかりで、私も将来そのようになれるよう頑張ります。最後に、六甲アイランドの卒業生として恥じない、人生を送りたいと思います。



代表幹事 (同窓会室にて)

代表幹事

クラス	男子	女子
1組	竹上 翼	川島 明夏
2組	堀尾 竜二	佐藤 綾香
3組	野村 隆之 (同窓会理事)	西垣 遥佳 (同窓会常任理事)
4組	灘本 晃一	木村 春日
5組	梶川 拓海	奥野 有紀
6組	村岡 健司	三木 春奈
7組	小西 伶弥	堂本奈美恵
8組	日野 駿一	吉田 友来
9組	平岡 和起	田中しおり

平成23年度総会 及びパーティー



ご馳走がいっぱい!!



楽しくおしゃべり中、失礼しました!



特別出演で七條先生がピアノで、伴奏して下さいました。今年も伴奏はもちろん、歌も歌って下さいます!



先生方も舞台上って六アイ校歌を熱唱!!

新谷英子さん 平成23年度兵庫県文化賞受賞

おめでとーございます!!

吉田健剛(湊川13回生・S36卒) 記

同期生として紹介させて頂きます

県文化賞は、兵庫県を活動の拠点とし、芸術・文化の高揚に貢献し、その功績が顕著な方に贈られる兵庫県では最高といわれている文化賞です。

受賞理由は、永年にわたり数多くの優れた彫刻作品を制作するとともに、青少年の美術教育に取り組み、後進の育成指導に努めるなど芸術文化の振興に尽くされたことによるものです。

彼女の父英夫氏、兄琇紀氏、姉澤子さんはともに彫刻家であり、しかも県文化賞受賞は父、兄に次いで3人目の「文化賞一家」であることは特筆すべきことです。

新谷さんは美大卒業後米国、ドイツに留学され研鑽をつまされ、1977年には神戸市文化奨励賞も受賞されています。彼女の作品はさんちかや、神戸文化ホール前などでも見られますが、六甲アイランド高校にも作品「潮騒」が設置されています。

現在ひょうご芸術文化振興会議委員、神戸女子短期大名誉教授など要職にいらつしやる彼女は、今回の受賞について――

「思ってもみなかった受賞。ありがたいことと感謝しています。受賞に恥じないように姿勢を正しくして行(生)きます。」また、「気持ちはまだ中高生で好奇心旺盛。作品づくり、後進の指導はもちろん、何か新しいことにも取り組みたいと思います。」と意気盛んなところをおみせです。ますますのご活躍をお祈りいたします。

活躍する同窓生

卓球一筋57年

中山 昌治

湊川高校13回生(S36卒)

全日本選手権大会

(マスターズの部)に参加して

兵庫県予選会にハイシックスステイの部(65歳以上69歳まで)に出場し、幸いにも兵庫県代表となり、久しぶりの本大会への出場を果たしました。

予選リーグでは、接戦の末、1位通過を果たし、決勝トーナメントに進みましたが、ベスト8止まりでした。努力をすれば結果はついてくるものと改めて痛感いたしました。

参加選手のなかには、元世界選手権代表選手、この大会で優勝している人、我々のような無名の卓球愛好家も多く参加されています。

しかし、各都道府県の代表選手の半数が1回戦で敗退(1回勝つのは難しい)するなかで勝つことは、私自身にとっても大きな自信に繋がりました。

何事においても何か目標をもって努力するということは非常に大事だと思います。

これからも生涯スポーツとして



日々切磋琢磨磨しながら、卓球一筋目標に向かって頑張って行きたいと思っております。

「商家の家訓」を発刊

吉田 實男

神戸商業高校37回生(S39卒)

現在、公益財団法人納税協会連合会に勤務しています。もう48年が経過しました。高校時代の思い出は、ラグビーと劣等生の私をずっと導いてくださった担任の西脇先生に尽きます。その後、昭和44年4月国税庁に入り、平成16年7月熊本国税不服審判所を退職し、現在に至っています。日本は、バブル経済崩壊後、企業の不祥事が相次ぎ、社会的責任が厳しく追及されるようになり、一方では、将来への希望も持てず、あらゆる面で閉塞感が漂っています。そんなことを考えていた折、神戸市立図書館で家訓の本に出会いました。それからは、人間としてあるべき姿を示している商家の家訓に関する資料を収集し、現地にも足を運び、4年半後の一昨年10月に(株)清文社から「商家の家訓」を上梓できました。読売新聞の「本よみうり堂」にも書評が掲載され、お陰様で各方面から反響がありました。自ら「活躍する同窓生」とは申し上げにくいですが、一端をご披露申し上げます。



ベルリン映画祭で銀熊賞

和田 淳

赤塚山高校30回生(H11卒)

今年の2月第62回ベルリン国際映画祭で短編部門にフランス作品として出品されていたアニメ「グレートラピッド」が最高賞に次ぐ銀熊賞を受賞。ロンドン在住の和田監督にメールでコメントを頂きました。

赤塚山高校を卒業して13年。3年生の時に六甲アイランド高校ができ、校舎を移動して1年間授業を受けたのを覚えています。できたてピカピカの校舎で美術大学を目指して、デッサンなどをやっていました。

その後大学でアニメーションを作り始めるのですが、美術系の大学に進みたいと思わなければ、当然今アニメーションは作っていなかったと思うので、その時よく自分の将来を左右する決断を、そこまで深く考えずに来たもんだと思います。そして果たしてその決断が正しかったのかどうかは、まだ自分ではよく分かりませんが、それが正しかったかどうかよりも、自分が下した決断に責任を持って生きることの方が、大事なんだろうなと今は思えます。これからも頑張ります。



思い出全員集合!!

神商11回生(S13卒)同期会 イレブン会 樋口恒次郎 記

2011年11月11日11時11分、兵庫県公館前のパレス神戸に卒寿をクリアした11回生5名が集合しました。公館南側の神戸生田中学の建替え前の校舎に私達は昭和8年春入学しました。丁度龍神ヶ丘に建設中の新校舎は7月に完成、僅か4か月で移転したのです。大引越しに全校生徒は風呂敷に図書室の本を包み鞆につめ込み、行軍演習を兼ね徒歩運搬をしました。「校舎にたどり着いて、その立派さに疲れが一遍にフツ飛んで楽しかった」等の思い出を語り合いました。学生生活は満州事変、上海事変、二・二六事件と軍事色が高まる時代でした。当日の出席者は全員あの戦争の苛酷な従軍体験者なので、話がもり上がり過ぎて時間が切れとなり再会を願って解散しました。当日欠席の方、又是非お会い出来るよう願っています。



右より
辻谷 良雄
樋口恒次郎
飯田 勲
相川 栄蔵
北岸 正巳

神商18回生(S20卒) トッパ くろぶ 総会 佐々木豊繁 記

ワイワイ、ガヤガヤ、年のせい、次第に声が大きくなっていく。平成24年5月17日ポートピアホテル内の日本料理「神戸たむら」で素



晴らしいロケーションの個室で10名が参加し総会を開催した。



今日出席の方そして欠席の方より通信欄で、「元氣だよ」「体調が悪い」とかの近況こそトッパの絆の大切さだと痛感している。宴席で河合さんより開催日をトッパにちなんで18日に決めては如何との提案があり、検討することにした。閉会時間になり誰となく校歌「龍神ヶ丘」を合唱し、なごやかなひと時を過ごした。

神商19回生(S20卒)同期会 中山 浩和 記

卒業67周年の十九生会総会は、平成24年4月14日六甲荘において開催いたしました。昔から歳には勝てないと言いますが、今年も物故者が4名(河原嘉一郎氏・矢田光義氏・権納照男氏・国本弘司氏)と増え、欠席者の主たる理由は本人もしくは奥さんの体調不良でした。

今を去る昭和16年4月、当時100本近くはあったと言われる校が大満開の龍神ヶ丘のキャンパスへ入学した時は250名でしたが、現在の住所判明者は41名と寂しくなりました。しかし「米寿までは元氣で頑張ろう」の発言もあって、お互いの健康状態や在学中の思い出話等に花が咲き、カラオケでは青春時代にタイムスリップしたかのように盛り上がり、最後は懐かしい校歌を全員で力強く大合唱し、3時間余を楽しく過ごしました。当日体調不良のため

欠席となった吉田勲氏については、息女が会場に駆けつけられキャンセル料等を支払われるひと幕もありました。



右より
後列
中村一俊 豊開正明
柳生政男 金田健利
上杉 豊 夏原房次郎
広瀬光太郎 中山浩和

なお、総会当日の状況を記念メモリーにとDVDに収めております。これには懐かしい龍神ヶ丘の校舎や校歌等も挿入されておりますので、ご希望の方は広瀬光太郎氏(078-1851-5722)にご連絡下さい。

神商22回生(S24卒)同期会 双龍会 大慈 善雄 記

毎年この時期の開催が定着している双龍会の同期会が平成23年10月29日午後5時から三宮の海鮮料理「はたごや」本店に13人が参集し旧交を温めた。

記念撮影のあと高田会長の発声に合わせて乾杯、料理を囲んで話は在学時代にタイムスリップ。戦時中は「菊水に学」のマークを胸に学徒動員でペンをハンマーに替え、また戦後は焼け残った西灘小の仮校舎での授業が再開されたものの教科書すら十分でなく、折からの食糧難時代に対応して農耕作業を体験するなど、学力の劣ったまま旧制の5年間を終えた。新制高校の発足で、高3の1年間が印象に残る学生時代で、走馬灯のように思い出話が尽きなかった。高齢化が進み年々出席者が減るなか、来年も元氣な姿で再会を期待している。



この日の出席者は
井上重由、大慈善雄、大森治雄、奥井 弘、糟谷栄三、城川正吉、鈴木康夫、高田清正、野村正男、平石 滋、蛭子輝夫、屋敷幸男、和田賢一の諸君。

神商27回生(S29卒)同期会 「喜寿」を祝う。 日向 昭 記

平成23年10月15日正家本店にて同期会開催。「オー!!元氣」の会話で始まった。「一人でも多く参加する事が一番のご馳走である」と開会。喜寿を祝うに相応しい「人生百年時代・超長寿社会のど真ん中に生きる我等」と力強い挨拶。澁刺に「乾杯・開宴」鍋料理に舌鼓をうち時の経つのも忘れて話が弾み、更に「福引大会・記念品配布」と楽しみを増幅。名残り惜しくも「お開き」へ。予告!!次回回は卒業後60周年記念です。同期会出席者 28名



井上正光・井上清也・大西純一・高橋正男・村田義治(次回幹事)・三井京子(武内)・窪園陽子(林)・高山正子(村上)・大橋利正・清川正義・白井雅彦・提 文男・日向 昭(幹事)・藤田 潔・村田信一・山本孝治(幹事)・大西俊子(亀野)・青山龍三・嘉戸

康博・阪本保雄・中本淳八郎(次回幹事)・浜西英雄・松尾 登(会計)・有田 綱・坂田利夫・炭井弘志・登 祥脱・山本修一

湊川6回生(S29卒) 川村 素子 記

湊川6回生は今年、喜寿を迎える年令になりましたので、「これを最後の同期会にします」と呼びかけたからでしょうか、昨秋10月23日、ポートピアホテルの会場は50名を超える出席者で、残暑が戻ったような熱気に包まれました。



出席された皆様の同意を得て剰余金41,050円を清流会100周年の行事に寄付致しました。100周年の記念行事は別紙同封。ぜひ御参加下さい。

神商29回生(S31卒)同期会

常見 一広 記

平成24年5月17日、「グリーンヒルホテル神戸」に於て、恩師(渋谷龍二先生)を含め、51名が参加しました。

最初に記念写真を撮影し、大西文夫君の司会のもと、物故者への黙禱、津田朝良君のリードによる全員での校歌斉唱、恩師の挨拶、生徒会長であった畠山義明君の神戸の歴史を含めての開会の挨拶、そして、東京から参加した森田一彦君の乾杯の音頭で、開宴の運びとなりました。

アメリカからの参加の清野敏幸君、その他有志による挨拶、カラオケタイム、思い出話、近況の語り合いと、会はあつという間に、2時間半が過ぎました。

最後に、全員で肩を組み、「高校3年生」を歌い、私の挨拶でもつて、閉会となりました。



あと、参加希望者のみで、「二次会」「三次会」と流れ、解散となりました。次回は、2年後に、第14回同期会として、開催する予定です。ので、今回、欠席された方も、ご出席ください。

神商30回生(S32年)同期会

卒業55周年記念

常任幹事 住 勲 記

平成24年5月21日、神仙閣で60名が参加のもと開催した。

司会は早川貞夫君、本荘睦美さんが担当。物故者への黙禱、播戸正年

君の代表幹事挨拶のあと、住勲の乾杯の音頭で会食。

会が盛り上がったのは、各クラスの代表による自己紹介で、税理士35年のS君は英語と料理が堪能。「オーストラリアに住むのが夢だ」とか。富山県で住職を続けるT君。京都に移り住んで、稲作に励むN君。古希の野球チームを率いるA君。神戸新聞にエッセーと俳句が230回掲載されたI君。歌謡教室を経営するNさんなど心強い生き方に拍手を贈った。車イスや夫の介護の

合間を縫って駆けつけたり、福岡、東京からの参加もあった。校歌を歌い、渋谷隆君が閉会の辞を述べ、2時間半の宴は散会した。



住所変更は谷原節子さん(078)241-4792まで連絡してほしい。

神商39回生(S41卒)同期会

山市 尚子 記

平成24年4月29日にミュンヘン神戸大使館で開催しました。

永久幹事になってくださったK組光岡さんがお世話してくれました。今回は恩師の参加はありませんでしたが40名が集いました。一年ぶりの再会に大いに盛り上がりました。あらたまった挨拶などなしで隣近所の席の人とおしゃべりに花が咲き楽しい一時を過ごせました。集合写真はなしです。

このたびのお知らせ葉書に今後の案内について、案内の希望の有無の意思表示を聞きましたら、案内はい

らないとの返事が多くて少し悲しくなりました。

来年も(永久)幹事を引き受けてくれたK組の光岡さんが計画してくれることでしょう。

皆さんぜひ来年の同期会に元気な顔を見せてくださいませようお願いします。

神商42回生(S44卒)同期会

陸野 俊紀 記

平成23年9月24日開催。連休の間の土曜日、2年ごとの11回目の同期会に男女ほぼ同数の51名の同期生が、県庁南のパレス神戸に集合した。幹事当番制のラスト前、役員及び3Bの仲間の思い入れの強い同期会が定刻の13時にスタートしました。

一人参加の恩師、大竹先生の43年前にタイムスリップさせてくれる心温かい話で、一気に同期会らしい打ち解けた雰囲気になり、食事もお酒もどんどん進んで各テーブル毎の盛り上がりも最高潮。ゲームやじゃんけん大会等の後、テーブル毎及び全体集合写真も撮影してから、全員で校歌斉唱をし、あつという間に3時間が過ぎてしまいました!! その後は飲み足りない人、歌いたい人を中心



心に、2次会・3次会と2年ぶりの同級生との旧交を満喫致しました。2年後は、みんな元気で幹事当番制トリのA組の同期会での再会を力強く約束し散会しました。

SSH (スーパーサイエンスハイスクール)

について調べてみました



平成23年度より本校が数年来の希望だった文部科学省のSSHの指定校になりました。

☆SSHとは?

文部科学省が平成14年度から実施している事業で、将来の国際的な科学技術系人材を育成することを目指し、理数系教育の充実をはかるための取り組みです。

☆どんな支援があるの?

文部科学省より指定を受けた学校には科学振興機構(JST)より科学推進に必要な支援が行われます。

JSTは、学校に代わり物品購入、講師費用等の支払いのほか発表会やSSH事業全般の企画運営や情報提供を行い、理数教育の活動をサポートします。

☆県下には現在8校のSSH

SSHの指定期間は5年間。SSHに指定されるには、審査があり、平成23年度には全国89校から希望があり、そのうちの38校の中に本校が選ばれました。指定校は、現在全国で145校。県下には本校を含む、8校があり、神戸市内では、神戸高校と本校が指定校となっています。

☆どんな取り組みをするの?

SSHでは「科学への夢」「科学を楽しむ力」を育み、生徒の個性と能力を一層伸ばしていく事を目指しています。理科や科学を中心に大学の研究機関・産業界とも連携した授業などを通して、人材を育成します。

神戸市立高校としての地域性(医療産業都市構想など)を生かし「課題研究」や「知識の統合」を中心とした指導の工夫を通じ、世界に通用する技術者、科学者のタマゴを育てることを目指しています。

体育祭

平成23年10月14日(金)9時〜
本校グラウンド



1年次生の「フォークダンス」は新しく取り入れた演技だそうです

六アイニ大イベント

六愛祭

平成24年5月11日(金)9時〜
本校にて

テーマは てとてとてとて
〜つないで未来へ〜

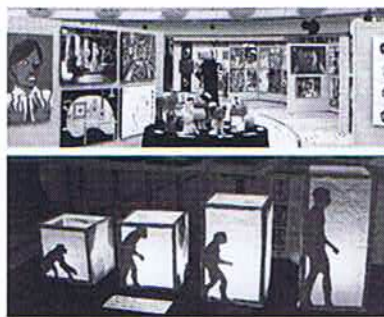


アリーナではダンス部の「Dance! Dance! Dance!!!」



第13回芸術系美術デザインコース展

平成24年1月19日(木)〜22日(日)
神戸ファッションプラザ・サン広場



長年にわたり「神戸まちづくり六甲アイランド基金」のご支援をいただいで開催だそうです

芸術コース二つの発表会

第12回音楽コース定期演奏会

平成24年1月19日(木)14時〜
うはらホール



最後に1・2・3年の合唱「乾杯の歌」

弦楽部第8回定期演奏会

平成24年3月22日(木)16時〜
うはらホール



地域密着で、コープ文化センターのロビーコンサートや六アイ7番街自治会のクリスマス会等でも毎年演奏しています。震災後毎年開催されている文化ホールでの「あじさいコンサート」では、今年OBを加えたメンバーで神戸市歌を演奏しました。

クラブ活動二大演奏会

吹奏楽部第12回定期演奏会

平成24年5月4日(金祝)15時〜
うはらホール



フィナーレは新1年生もダンスで参加
部員の思いは「多くの人に音楽をする喜びを広げたい!」



卒業生でトランペット奏者として活躍中の林奈津子氏が友情出演

部活動主な成績

☆柔道部

兵庫県高等学校総合体育大会柔道競技神戸地区大会
女子個人2位

☆女子バスケットボール

第42回全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会兵庫県予選大会
ベスト16

☆レスリング

平成23年度兵庫県高等学校総合体育大会レスリング競技
団体戦 第4位

☆陸上

第60回神戸市総合体育大会陸上競技やり投げ 第1位

☆男子バレー

第64回全日本バレーボール高等学校選手権大会兵庫県予選大会 第5位

☆レスリング

平成23年度兵庫県高等学校レスリング新人大会
学校対抗戦 第2位

☆吹奏楽

兵庫県吹奏楽コンクール県大会
A部門 金賞
B部門 金賞
兵庫県アンサンブルコンテスト
クラリネット八重奏 金賞

☆美術

近畿高等学校総合文化祭
第23回全日本デザインイラスト展
団体 優良高等学校賞
第26回毎日DAS高校生デザイン賞
団体 学校賞(全国1位)

☆演劇

第42回神戸市高等学校演劇発表会
優秀賞

☆写真

第31回近畿高等学校総合文化祭 優秀賞

今後の学校行事

平成24年(2012)

- 9月25日(火) 体育祭(雨天の場合翌日)
- 10月1日(月) 創立記念日
- 12月11日(火) 修学旅行(沖縄)出発予定
- 12月15日(土) 修学旅行帰着予定

平成25年(2013)予定

- 2月26日(火) 同窓会入会式
- 2月27日(水) 卒業式
- 3月19日(月) 終業式
- 5月中旬 六愛祭(学校祭)

平成23年度 会計決算報告

23.4.1~24.3.31 (単位 円)

収 入 費 目	予 算 額	決 算 額
前 年 度 繰 越 金	6,878,862	6,878,862
年 会 費	1,100,000	1,110,000
同 窓 会 入 会 金	4,150,000	4,218,320
出 席 会 費	400,000	314,000
寄 付 金	450,000	433,100
預 金 利 息	1,000	584
雑 収 入	38,868	77,736
合 計	13,018,730	13,032,602

支 出 費 目	予 算 額	決 算 額
総 会 費	950,000	903,202
会 報 発 行 費	2,700,000	2,705,850
会 員 名 簿 管 理 費	200,000	248,037
卒 業 記 念 品 費	400,000	370,650
母 校 後 援 費	200,000	200,000
会 議 費	250,000	184,513
慶 弔 費	100,000	170,250
ホ ー ム ペ ー ジ 管 理 費	200,000	189,000
事 務 諸 費	700,000	624,646
通 信 費	150,000	202,894
周 年 事 業 積 立 金	300,000	300,000
同 窓 会 基 金 積 立 金	700,000	700,000
予 備 費	500,000	321,500
(小 計)	7,350,000	7,120,542
次 年 度 繰 越 金	5,668,730	5,912,060
合 計	13,018,730	13,032,602

次年度繰越金の内訳

現 金	518,814
普 通 預 金	5,393,246
計	5,912,060

周年事業特別会計

収 入 費 目	予 算 額	決 算 額	支 出 費 目	予 算 額	決 算 額
前 年 度 繰 越 金	6,321,412	6,321,412			
積 立 金	300,000	300,000			
預 金 利 息	8,000	2,966	次 年 度 繰 越 金	6,629,412	6,624,378
合 計	6,629,412	6,624,378	合 計	6,629,412	6,624,378

次年度繰越金の内訳

定 期 預 金	6,624,378
計	6,624,378

同窓会基金

収 入 費 目	予 算 額	決 算 額	支 出 費 目	予 算 額	決 算 額
前 年 度 繰 越 金	2,101,794	2,101,794			
積 立 金	700,000	700,000			
預 金 利 息	1,000	841	次 年 度 繰 越 金	2,802,794	2,802,635
合 計	2,802,794	2,802,635	合 計	2,802,794	2,802,635

次年度繰越金の内訳

定 期 預 金	2,802,635
計	2,802,635

平成23年度決算は監査の結果、正当であることを認めます。

平成24年5月16日

監 事 大 慈 善 雄 ㊟

監 事 亀 井 文 子 ㊟

平成24年度 会計予算(案)

24.4.1~25.3.31 (単位 円)

収 入 費 目	前 年 度 決 算 額	本 年 度 予 算 額
前 年 度 繰 越 金	6,878,862	5,912,060
年 会 費	1,110,000	1,100,000
入 会 金	4,218,320	4,150,000
出 席 会 費	314,000	400,000
寄 付 金	433,100	450,000
預 金 利 息	584	1,000
雑 収 入	77,736	-
合 計	13,032,602	12,013,060

支 出 費 目	前 年 度 決 算 額	本 年 度 予 算 額
総 会 費	903,202	950,000
会 報 発 行 費	2,705,850	2,700,000
名 簿 管 理 費	248,037	250,000
卒 業 記 念 品 費	370,650	400,000
母 校 後 援 費	200,000	200,000
会 議 費	184,513	200,000
慶 弔 費	170,250	200,000
ホ ー ム ペ ー ジ 管 理 費	189,000	200,000
事 務 諸 費	624,646	700,000
通 信 費	202,894	200,000
周 年 事 業 積 立 金	300,000	300,000
同 窓 会 基 金 積 立 金	700,000	700,000
予 備 費	321,500	500,000
(小 計)	7,120,542	7,500,000
次 年 度 繰 越 金	5,912,060	4,513,060
合 計	13,032,602	12,013,060

周年事業特別会計

収 入 費 目	前 年 度 決 算 額	本 年 度 予 算 額	支 出 費 目	前 年 度 決 算 額	本 年 度 予 算 額
前 年 度 繰 越 金	6,321,412	6,624,378			
積 立 金	300,000	300,000			
預 金 利 息	2,966	4,000	次 年 度 繰 越 金	6,624,378	6,928,378
合 計	6,624,378	6,928,378	合 計	6,624,378	6,928,378

同窓会基金

収 入 費 目	前 年 度 決 算 額	本 年 度 予 算 額	支 出 費 目	前 年 度 決 算 額	本 年 度 予 算 額
前 年 度 繰 越 金	2,101,794	2,802,635			
積 立 金	700,000	700,000			
預 金 利 息	841	1,000	次 年 度 繰 越 金	2,802,635	3,503,635
合 計	2,802,635	3,503,635	合 計	2,802,635	3,503,635

平成23年度 年会費及び寄付金納入状況

年会費 ¥2,000

	人 数	金 額
郵便振替分	497	994,000
郵便局手数料	-	△55,000
総会時他	58	116,000
合計実質入金額	555	¥1,055,000

※決算報告では、手数料は支出の通信費に含む

寄付金 158名 ¥433,100

事務局だより



同窓生の皆さんお元気でご活躍のことと思います。

会報12号が出来上がりました。皆さんのお手元に届いていることと思いますが、もし届いていない同窓生をご存じの方はお知らせ下さい。お送り致します。

この会報の1面でご案内していますが、8月25日(土)に、同窓会の一番大切な行事である総会が行なわれます。毎年多数の同窓生の方に出席頂けるには、どうしたらいいのかなあーと頭を悩ませています。是非同級生同士お声を掛けて頂いて、学年会、クラス会等ドッキングして楽しい一時をお過ごし下さるよう、お待ちしております。

毎年のお願いでございますが、同窓会活動を活発にしようと思えば、皆様方に年会費、寄付金のご協力をお願いしなければなりません。年会費も年々減少していきま

す。是非皆様ご協力よろしくお願い致します。年会費をA.T.Mで振り込まれます方、一度住所氏名の確認をして下さいますようお願い致します。毎年住所、氏名の記入のない方がいらっやいます。今一度確認をお願い致します。

毎年のお誘いですが、学校見学を兼ねて、体育祭にお出かけ下さい。後輩達の一生懸命な競技に皆でエールをおくろうではありませんか。学校行事の有る時は事務局は出ております。楽しく素敵なお同窓会活動を展開し皆との絆を深めましょう。

湊川6回(S29卒)津村登志子

水曜日10:30~15:00まで出ております。

TEL・FAX (078)858-4083

URL <http://www.rokuaikai.org>

E-mail jimukyoku@rokuaikai.org

●●●●●平成24年度 教職員人事異動●●●●●

○ 退職

林 昌美	事務長	再任用
石川伸二	教諭	再任用
久積和保	教諭	
吉岡治仁	事務職員	
徳永洋子	事務担当	

○ 転出

白石龍市	教頭	神港高校へ
新井厚也	教諭	科学技術高校へ
金丸淳一	教諭	摩耶兵庫高校へ
松井章浩	常勤講師	県立尼崎西高校へ
小川殊代子	常勤講師	大原中学校へ
吉永都史	事務職員	北区保健福祉部へ
西田祐夫	管理員	本庄小学校へ

○ 長期留学

川浪雅典	教諭	兵庫教育大学へ
------	----	---------

○ 転入

山根 修	教頭	須磨翔風高校より
郷司芳弘	教諭	須磨翔風高校より
濱田 啓	教諭	神港高校より
磯部直樹	教諭	兵庫商業高校より
深浦健太	教諭	榑谷中学校より
林 慎也	教諭	有野中学校より
吉岡義訓	教諭	新規採用

大村光男	管理員	摩耶小学校より
寺本有希	常勤講師	日ノ本学園より
本岡良奈	常勤講師	神戸工科高校より
新貝貴美子	常勤講師	本校時間講師より
田中智佳子	常勤講師	新規卒業
芦田正人	事務職員	産業振興局より
上原正則	事務職員	保健福祉局より
永井由紀子	事務担当	文化財課より

おくやみ

元赤塚山校長	前田 昌良	平成23年7月4日ご逝去
旧職員(書家)	小山 隆(素洞)	平成23年9月29日 ♪
元常任理事	酒井 秀人(湊川21回生)	平成23年10月13日 ♪
常任理事	長岡 貞男(神商16回生)	平成23年10月24日 ♪
理事	塩津 光一(神商16回生)	平成23年11月11日 ♪
常任理事	山本 唯司(赤塚山4回生)	平成24年5月14日 ♪

心よりご冥福をお祈り致します

個人情報に関して

- 個人情報は、以下の目的で使用いたします。
 - ・ 学校ならびに同窓会からの通信文書および名簿の発送
 - ・ 同窓会が本来目的により活動する場合、必要と思われる作業を進行する際など合法的な目的のために活用する場合
 - ご提供いただいた内容は、本人の承諾なしに学校・同窓会関係者以外の第三者に開示することはありません。
- 株廣濟堂

編集後記



早いもので今年は六愛会も、六アイ12期生を受け入れ六アイ卒業生は4,376名となりました。今年、会報は約27,000通お届けしております。

そろそろ六アイ卒の皆様からのお便りを期待したいですね！クラブの仲間と集まったとか、ニュースがあれば事務局にメールで結構ですでお知らせください。

「活躍する同窓生」も続けて原稿募集しますので、ご遠慮なく連絡下さい。

どちらも、写真と350字以内の原稿で5月20日事務局必着といたします。

広報部長 西中博子(神商44回生・S46卒)

広報部: 大慈善雄(神商22回生・S24卒) 吉田健剛(湊川13回生・S36卒) 大塚廣子(神商38回生・S40卒) 吉田光子(湊川20回生・S43卒)
 山地千恵(湊川21回生・S44卒) 竹田峰子(神商42回生・S44卒) 角田 潔(赤塚山4回生・S48卒)